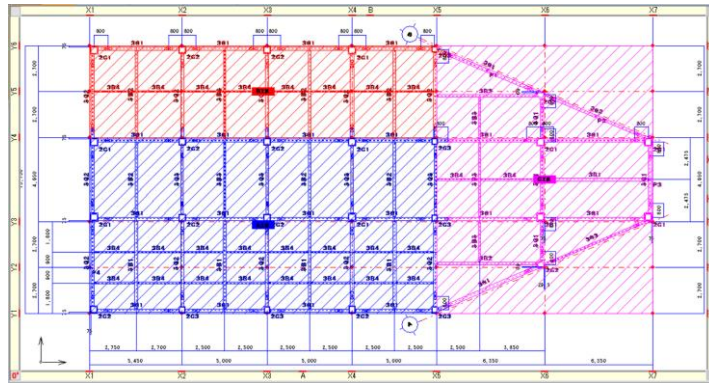


❓ 入力した工事データが重くてREAL4の動作が遅い！①

分割で工事データを複数のデータに分割できます。

動作が重くなる大きな物件の場合、【工事】 - 【分割】で階や節・工区ごとなどに工事データを分割し、分割した各工事データでブレースや胴縁、母屋、二次部材などを入力することで、作業時間を短縮できます。分割した工事データはそれぞれで入力でき、後から1つの工事データに合算することができます。

例) 工事番号：BMSビル、工事名称：(仮称) BMSビル 新築工事 を工区別にデータを分割し、それぞれの工区でデータの入力をしたい場合



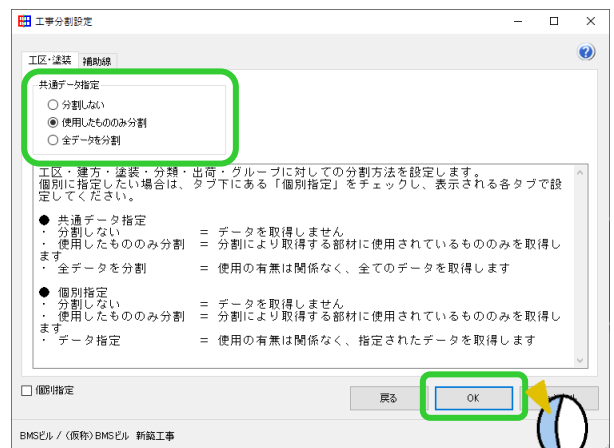
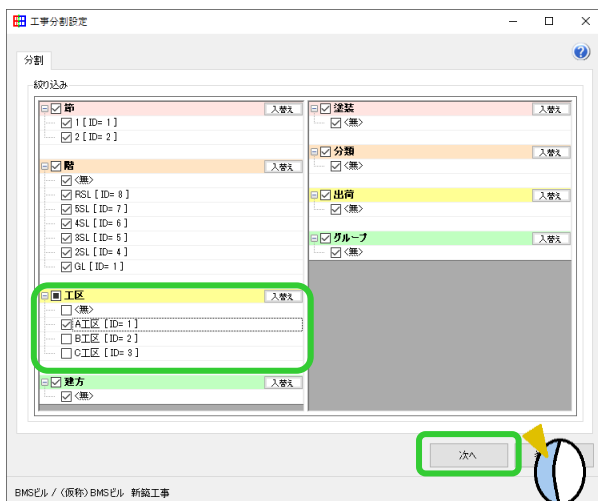
【工事】 - 【分割】をクリックします。



工事分割設定画面が起動するので、分割したい条件を絞り込みます。

今回は工区ごとに分割するため、まずA工区に☑をして「次へ」をクリックします。

次の画面で、分割元の工事データの工区・塗装タブの設定を分割先の工事データに連動するかどうかを選択し、OKをクリックします。



❓ 入力した工事データが重くてREAL4の動作が遅い！②

分割で工事データを複数のデータに分割できます。

工事データ分割画面で、分割した工事データの工事番号や工事名称を入力し、**OK**をクリックします。

例) A工区のみで分割した工事データなので、

工事番号：BMSビル-A、工事名称：(仮称) BMSビル 新築工事-A と入力

工事データ分割

工事番号: BMSビル-A

工事名称: (仮称)BMSビル 新築工事-A

工事略称: BMSビル

会社名称: フッドエルビー・エム・エス

顧客名称:

設計:

監理:

施工:

備考:

作成日時: 2020/02/08

選択権等

出力データ(Output)

CAD実換データ(Dxf)

OK



【分割の制限】

- 工事別部材マスターやキープランは分割元の情報をそのまま利用します。
 - 分割されたデータの接続先になっている部材、分割されたデータの基準になっている部材、勾配の基準通り上にある部材は**データ保持用部材**として作成され、グレーで表示されます。作図・帳票には表示されません。
- ※詳しい制限については【ファイル】 - 【マニュアル】 - 【機能マニュアル】の§工事 - 9.分割をご参照ください。

データの分割が終了すると確認メッセージを表示します。

引き続き他の条件でデータを分割したい場合は**いいえ**、分割したデータを確認したい場合は**はい**をクリックします。

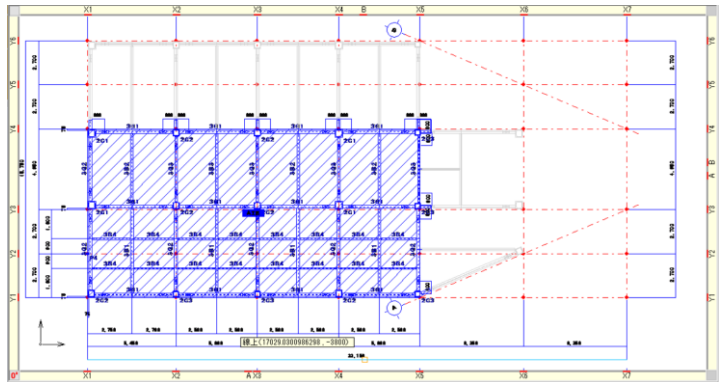
例) **はい**をクリックした場合

[BMSビル-A] (仮称) BMSビル 新築工事-A

REAL4

分割処理が終了しました。
分割先の工事を開きますか？

はい(Y) いいえ(N)



分割した工事データに入力後、再び一つ工事データに合算する場合は入力したデータに合わせて【工事】 - 【本体合算】や【母屋合算】、【胴縁合算】、【二次部材合算】行います。

